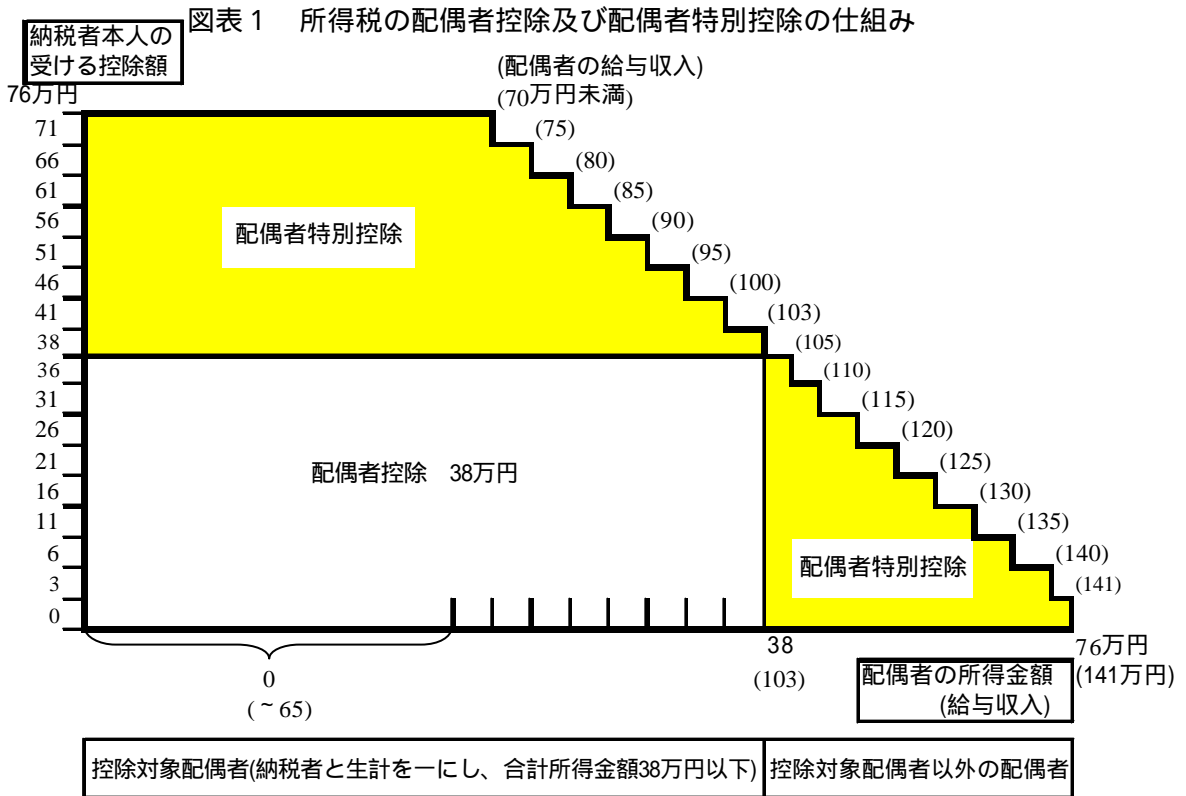


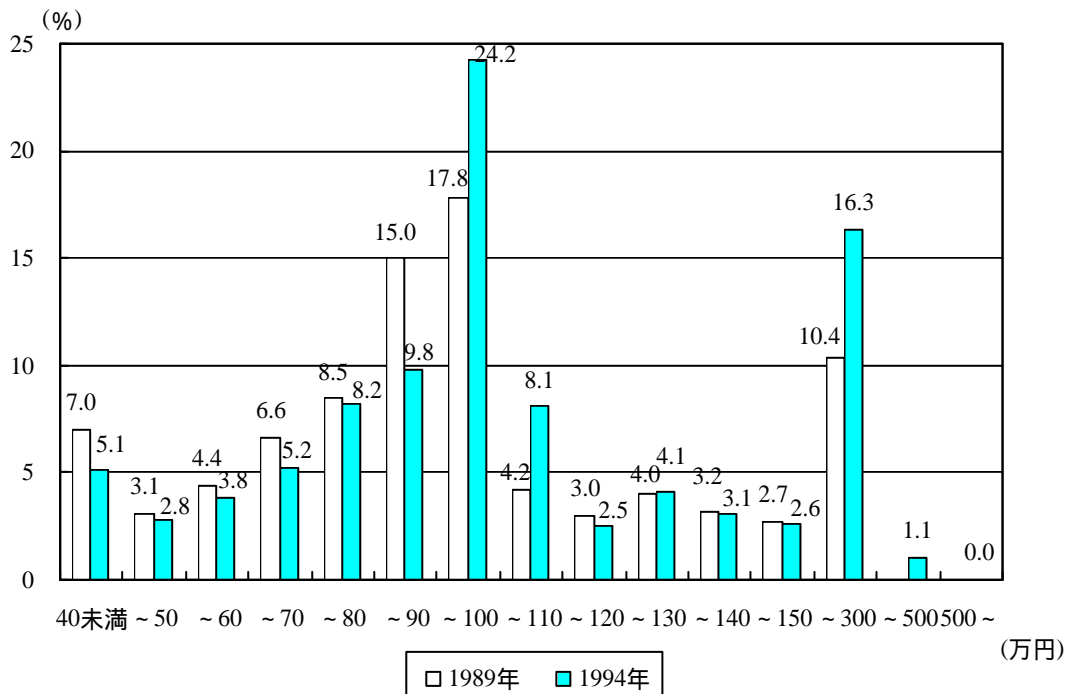
(図表)

目 次

図表 1	所得税の配偶者控除及び配偶者特別控除の仕組み	24
図表 2	女子パート労働者の年間賃金の分布	24
図表 3	家計の実効的限界税率(夫の年収階級別)	25
図表 4	パート労働者の就業調整の有無(男女別)	25
図表 5	女子パート労働者が就業調整をする理由	26
図表 6	女子パート労働者の非課税限度と就労調整の意識	26
図表 7 - 1	夫婦の収入構成別可処分所得	27
図表 7 - 2	夫婦の収入構成別可処分所得(配偶者控除等廃止ケース)	27
図表 8	妻の収入の増加と夫婦の合計可処分所得の変化	28
図表 9	配偶者控除等廃止時の家計の税負担増加額(夫の年収階級別)	28
図表 10	配偶者控除等の所得階層別適用者割合	29
図表 11	配偶者控除等廃止時の税収増加見込み(試算)	30
図表 12	就業選択の多項ロジット関数の推計結果	31
図表 13 - 1	労働力率の変化の差	32
図表 13 - 2	労働時間の変化の差	32
図表 14	労働力率のプロビット関数の推計結果	33
図表 15	労働時間関数の推計結果	33



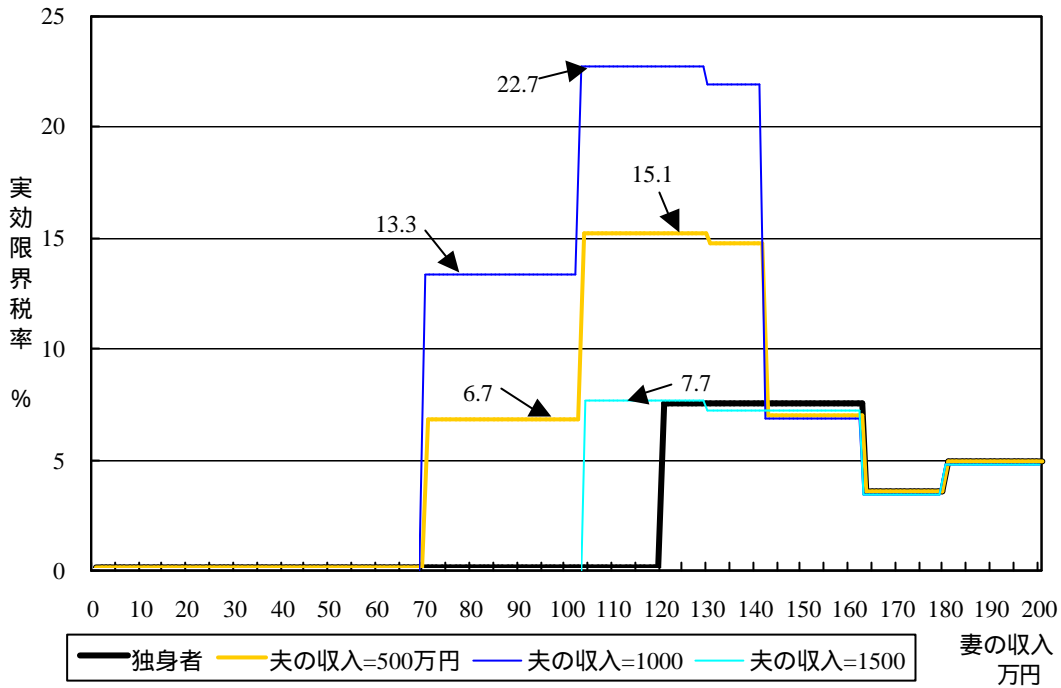
図表2 女子パート労働者の年間賃金の分布



(備考) 1. 労働省「パートタイム労働者総合実態調査」より作成。

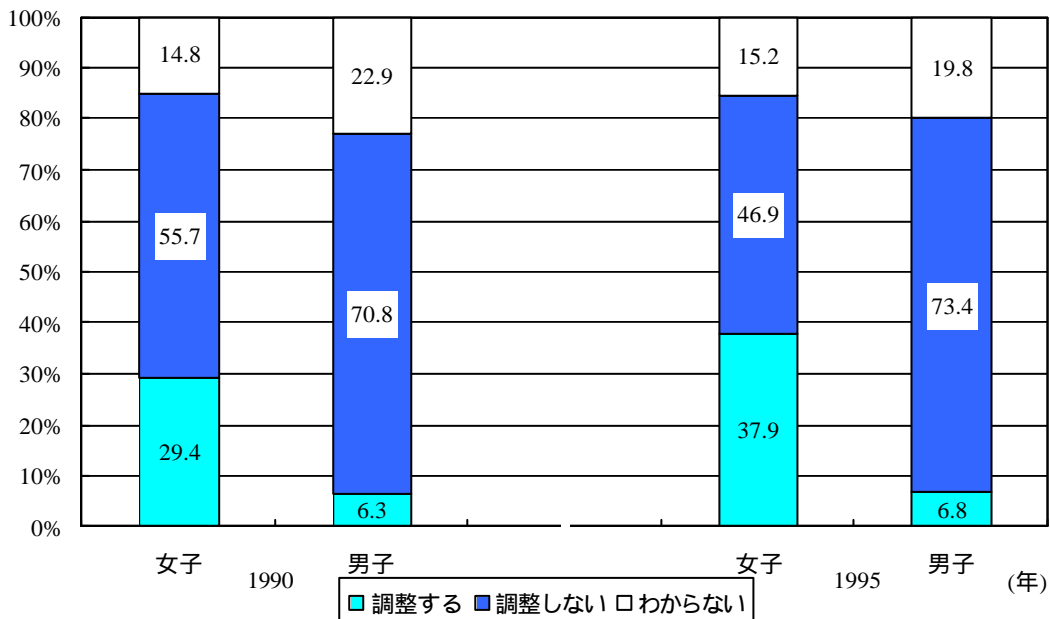
2. パートとは、正社員以外の労働者で、一週間の所定労働時間が正社員より短い労働者。

図表3 家計の実効限界税率(夫の年収階級別)



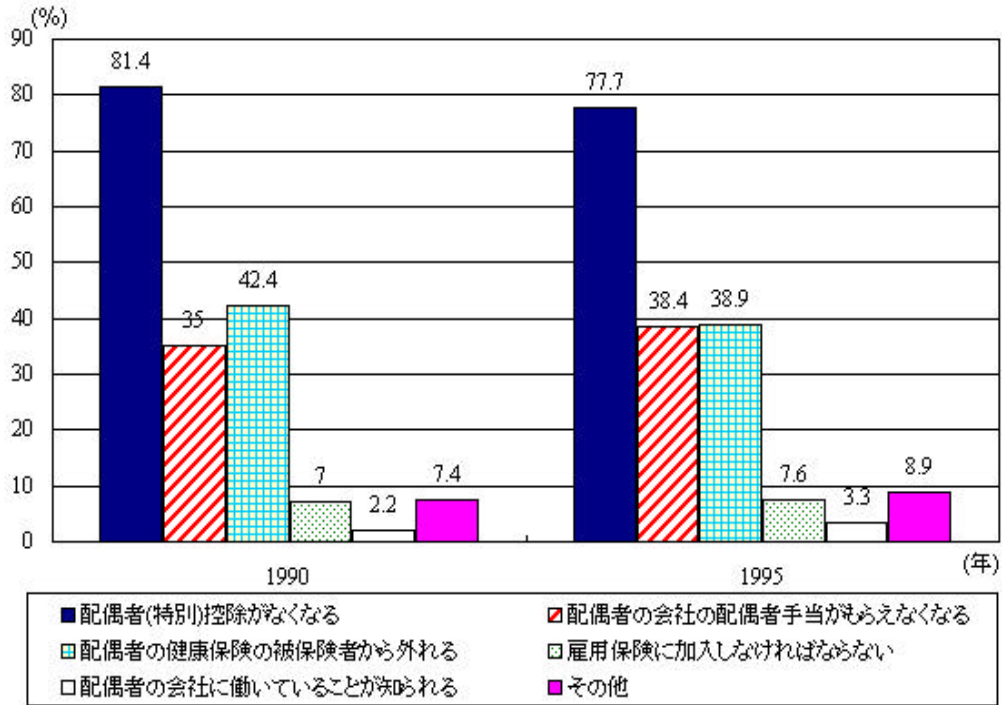
- (備考) 1. 夫の所得を一定として妻の収入が増加した場合の、夫婦合計で支払うべき所得税の追加的増加額の収入の追加的増加に対する比率 (= 実効限界税率) を夫の年収階級別に算出。
 2. 税制シミュレーションモデルを使用、子供無・厚生年金加入の被雇用者世帯を対象とした。
 3. 70万円 = 配偶者特別控除の減額開始。103万円 = 妻の所得税への課税開始。120万円 = 独身女性への課税開始(厚生年金の第1号被保険者のため)。141万円 = 配偶者特別控除の停止。163万円 = 給与所得控除が定額から定率に変化。180万円 = 同控除率変化。

図表4 パート労働者の就業調整の有無(男女別)



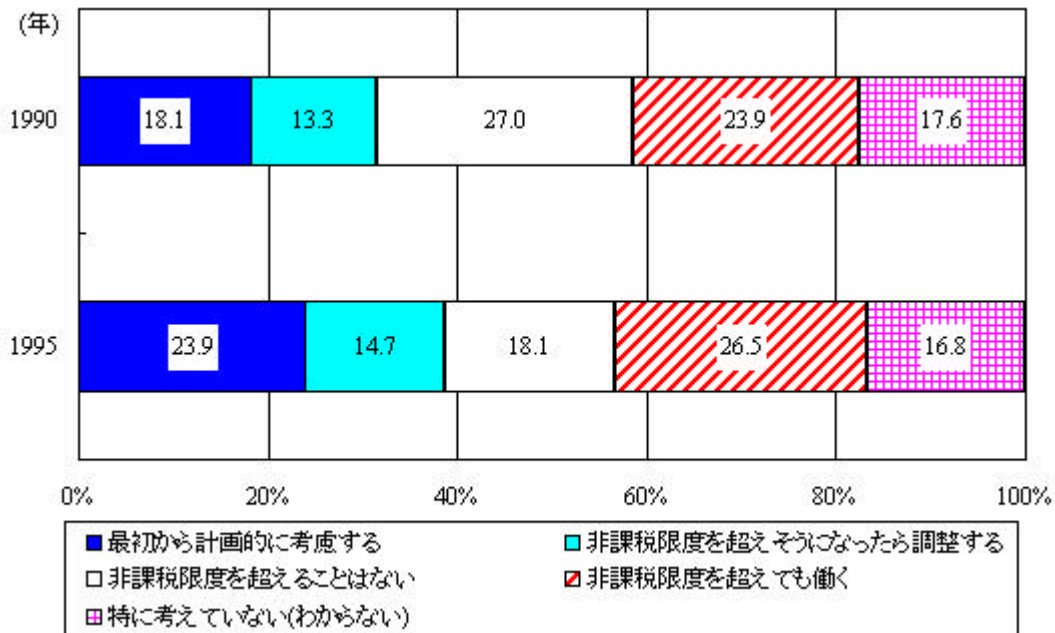
- (備考) 1. 労働省「パートタイム労働者総合実態調査」より作成。
 2. パートとは、正社員以外の労働者で、一週間の所定労働時間が正社員より短い労働者。
 3. 所得税以外の理由で年収の調整を行う人数を100とした内訳(複数回答あり)。

図表5 女子パート労働者が就業調整をする理由



- (備考) 1. 労働省「パートタイム労働者総合実態調査」より作成。
 2. パートとは、正社員以外の労働者で、一週間の所定労働時間が正社員より短い労働者。
 3. 所得税以外の理由で年収の調整を行う人数を 100 とした内訳 (複数回答あり)。

図表6 女子パート労働者の非課税限度と就労調整の意識



- (備考) 1. 労働省「パートタイム労働者総合実態調査」より作成。
 2. パートとは、正社員以外の労働者で、一週間の所定労働時間が正社員より短い労働者。